平成 27 年 10 月 26 日

各　　位

会 社 名　ユニプレス株式会社
代表者の　代表取締役　社長執行役員
役職氏名　吉　澤　正　信
(コード番号　5949　東証第１部)
問 い 合　専務執行役員
わ せ 先　伊　藤　芳　雄
電　　話　０４５－４７０－８７５５
HP ｱﾄﾞﾚｽ　http://www.unipres.co.jp/

クラス世界一の軽量・小型・低燃費トルクコンバータを開発
－ジヤトコの新開発 CVT「Jatco CVT7 W/R」に搭載－

ユニプレス株式会社（本社：神奈川県横浜市、社長：吉澤 正信、以下 ユニプレス）は、クラス世界一の軽量・小型・低燃費を実現した「ユニプレス超扁平型トルクコンバータ」を開発。このたび、ジヤトコ株式会社の小型 FF 車用 CVT「Jatco CVT7 W/R」に搭載が決定し、中国で供給を開始した。

－ 記 －

ユニプレスは、2008 年にジヤトコ株式会社からトルクコンバータの移管を受け、生産を開始した。2012 年からは、ユニプレス完全オリジナル設計のトルクコンバータの開発に着手し、このたび、1.6L クラス世界一の軽量・小型・低燃費となる「ユニプレス超扁平型トルクコンバータ」の開発に成功した。このトルクコンバータは、ジヤトコ株式会社が 2015 年 10 月 13 日に発表した、小型 FF 車用 CVT「Jatco CVT7 W/R」に搭載が決定し、本年 8 月よりユニプレスの中国子会社であるユニプレス精密広州会社で生産・供給を開始した。なお、「Jatco CVT7 W/R」は、中国市場で発売される日産の新型車「LANNIA」に搭載予定である。

「ユニプレス超扁平型トルクコンバータ」は、流体部分の超扁平化およびダンパー部の薄型化により、小型・軽量化に成功。また、「Jatco CVT7 W/R」の発進スリップ制御に対応した新摩擦材の採用および低剛性設計の新開発ダンパーにより、クラス最高レベルのロックアップ性能および軽量化を達成したことで、発進時のダイレクト感や燃費向上に貢献した。今後、更なる拡販につなげていく。

独自の精密プレス技術を一層深化させ開発した「ユニプレス超扁平型トルクコンバータ」は、ユニプレスにとって海外初のトルクコンバータの生産となる。ユニプレス精密広州会社に年間 40 万台の生産能力を保有するラインを新規に設置。生産ラインは設備のコンパクト化を図り、従来のラインよりも大幅に縮小した。また、自動化の推進により、安定かつ高品質を実現した。

問い合わせ先：総務部 広報・IR グループ　045-470-8755